

令和 7 年 3 月 26 日

能勢町議会

議長 大西則宏様

総務民生常任委員会

委員長 井上加奈子

総務民生常任委員会 所管事務調査報告書

(令和 5 年度～令和 6 年度)

下記のとおり、令和 5～6 年度の総務民生常任委員会報告を取りまとめる。

記

1. 総務民生常任委員会開催状況

- 開催回数: 2 回
- 開催日:
 - 令和 5 年 7 月 18 日 (総務部と地域交通に関する議論)
 - 令和 7 年 3 月 26 日 (総括)

2. 総務民生常任委員懇談会開催状況

- 開催回数: 10 回
- 開催日:
 - 令和 5 年 7 月 4 日
 - 令和 5 年 10 月 18 日
 - 令和 5 年 11 月 22 日 (正副委員長、地域おこし協力隊員との 3 者懇談)
 - 令和 5 年 11 月 28 日
 - 令和 6 年 2 月 15 日
 - 令和 6 年 4 月 15 日
 - 令和 6 年 5 月 13 日
 - 令和 6 年 6 月 20 日 (環境教育常任委員会との合同懇談会)
 - 令和 6 年 11 月 18 日
 - 令和 6 年 12 月 16 日 (議員全員懇談会)

3. 所管事務調査内容

令和3～4年度に実施した移住者アンケート調査とその結果報告を基に、抽出した課題へのアプローチを模索した。特に課題意識の高い交通問題について、令和5年7月18日の委員会で総務部担当者と議論を実施。その後も、移住パンフレット作成に携わった地域おこし協力隊員からの聞き取りや、町で可能な仕組みづくりについて、他町村の取り組みを参考に意見交換を重ねた。一方で、総務民生常任委員会の範疇を超える課題も見られ、令和6年6月20日に環境教育常任委員会と合同懇談会を開催し、情報共有を図った。

令和6年11月、任期残り半年を機に、議会報告会の必要性を提議。実施には議員間の認識のすり合わせが前提条件であるため、議員間討議の実施に向けた調整を開始した。まず、環境教育常任委員会との合同懇談会で合意を得た後、議会運営委員会において議長より発議し、理事者と共有。試験的实施として、一般会計の全部局の質疑終了後、約1時間を確保して実施する方針となった。その後、議会改革特別委員会にて非公開の懇談形式を採用する等の内容が決定された。令和7年度一般会計当初予算審議後、予定通り議員間討議が実施された。

4. 次期総務民生常任委員会への申し送り事項

1. 議会報告会の実施

今後も議員間討議を実施し、議員間の課題認識を深め、議会報告会の実施に向けて研鑽する。

2. 公共施設再編整備のチェック

公共施設再編整備（旧庁舎跡地の憩いの広場計画）について、適正な予算や計画が執行されることを定期的にチェックする。

5. 総括

本委員会は、移住者アンケートを基にした課題解決に向けた議論を進め、交通問題や仕組みづくりに注力した。（※アンケート調査資料は本報告書と合わせて提出。）また、議員間討議の実施や議会報告会の準備を進めるなど、議会活動の透明性向上に寄与した。今後は次期委員会への申し送り事項を踏まえ、他委員会との連携を強化しつつ、住民ニーズに応える活動を継続する。

以上